

目指せ！英語マスター！！



2021年（令和3年）
4月2日
金曜日

発行所
茨城県立下妻第一高等学校新聞部
発行人 大久保 敦彦
編集人 矢吹 和詩

皆さんはどのように英語の学習をしているだろうか。グローバル化が叫ばれる現代において、使える英語を身につけることは日本人の最重要課題。今回、新聞部は英語の成績優秀者であるAさん、Bさん（仮名）（以下、敬称略）に英語の勉強法について取材した。

皆さんはどのような英語の学習をしているだろうか。グローバル化が叫ばれる現代において、使える英語を身につけることは日本人の最重要課題。今回、新聞部は英語の成績優秀者であるAさん、Bさん（仮名）（以下、敬称略）に英語の勉強法について取材した。

皆さんはどのような英語の学習をしているだろうか。グローバル化が叫ばれる現代において、使える英語を身につけることは日本人の最重要課題。今回、新聞部は英語の成績優秀者であるAさん、Bさん（仮名）（以下、敬称略）に英語の勉強法について取材した。

趣味のすゝめ

「ヘタリア」は国の擬人化漫画だ。元気がいいアメリカ、皮肉屋のイギリス、控えめな日本など、ここには書ききれないほどの、数多くの国々が各国の国民性や歴史を基に擬人化されている。個性豊かなキャラクター達が織り成すエスニックジョーク（ある民族の民族性、もしくはある国の国民性を端的に表すような話によって笑いを誘うジョークのこ

と。ウィキペディアより。）は、とても愉快だ。この作品はとても面白い上に、世界史や国際情勢に興味を持つきっかけにもなる。事実、私もこの作品によってそれらに興味を持った一人だ。国際ニュースはアニメに思えるようになり、社会科の教科書は漫画に思えるようになった。国名を表す漢字（米、英、独など）や国旗はキャラクター達を表す象徴として、マニアックな国まで自然に覚えられた。

私の趣味は音楽を聴くことだ。音楽といっても多くのジャンルがある。その中で私が今最もハマっているのは「future bass（フューチャーベース）」というジャンルである。「future bass」とは、エレクトロニカ（電子音楽や、電子音楽に影響を受けている音楽全般のこと）やゲームミュージックなどの様々な音楽要素が混ざって誕生した、ベースミュージックである。ボーカルのピッチを極端に高くし

めする。…と堅苦しいことを書いてしまったが、この作品は本当に面白いので、ぜひ気軽に読んでみてほしい。（大出）

た音を楽器の様に使用されていて、そして乗りやすいリズムで一つの音の迫力がとても伝わってくる。また、日本独自の「future bass」の文化も誕生している「kawaii future bass（カワイイフューチャーベース）」という。これは、フューチャーベース特有の輝く世界観に「萌え」の要素を取り入れて、さらに可愛く進化させた音楽だ。特に、「feli me」という曲は「萌え」の要素を強く感じることができておすすめである。ぜひ、皆さんにも聴いてこの世界観を味わって欲しい。（長野）

囲碁将棋部関東大会出場権獲得

10月21日、水戸一高で行われた茨城県高等学校囲碁選手権大会で本校の囲碁・将棋部の部員である、鈴木隆治さん（2年5組、以下鈴木さん）が出場し、関東大会への出場権を獲得した。

試合当日の様子を伺うと、幼少時代から囲碁を経験しており、また、対戦相手も顔見知りが多かったため、あまり緊張しなかったという。鈴木さんは九路盤（9×9のマス目）、十九

路盤（19×19のマス目）の両方に出場し、両大会とも上位となり、九路盤で関東大会に出場した。試合前から関東大会に出場することを目標としていたため、達成することができて嬉しかったと言う。

試合までに意識していたことを伺うと、とにかく実戦を何度も行っただという鈴木さん。自宅では弟やインターネット、また囲碁教室の先生や集会所にいる人を相手にして練習し、自

分の頭の中で考えうるパターンを全部出し、そこから出すことを決めることを意識したと言う。

囲碁をやっているうちに、自分が成長していく過程が分かること「だ」と言う。将棋は既に駒の置き場所が決まっており、戦術に個人の癖が出てしまうのに対し、囲碁は碁石を置く場所は自由なため、色々な戦術に対応しないといけない。自分で学んだ

のだったので、悔いはあまりありません。来年度こそ、新型コロナウイルスが終息し、囲碁将棋部の後輩たちが、大会で素晴らしい結果を残してくれることを祈っています」と言った。

鈴木隆治さんと囲碁将棋部のこれからのご活躍を期待しております。（矢吹）